コロナワクチン“優先接種”詐欺に注意！

新型コロナウイルスのワクチンを優先接種できるとかたり、 金銭を要求する詐欺電話や不審なメールが相次いでいます。

行政機関等をかたった“なりすまし”にご注意

ワクチン接種は無料です

接種を受ける際の費用は全額公費です

消費生活センターに寄せられた事例

「コロナウイルスワクチンが接種できる。後日全額返金するので、 お金を振り込むように」と保健所を名乗る電話があった。

電話・メールで個人情報を求めることはありません！

市町から「接種券」「接種のお知らせ」が届きます

消費生活センターに寄せられた事例

高齢者宅に「コロナワクチンが無料で受けられます」と個人情報を聞き出す不審な電話がかかってきた。

※消費者庁の情報より

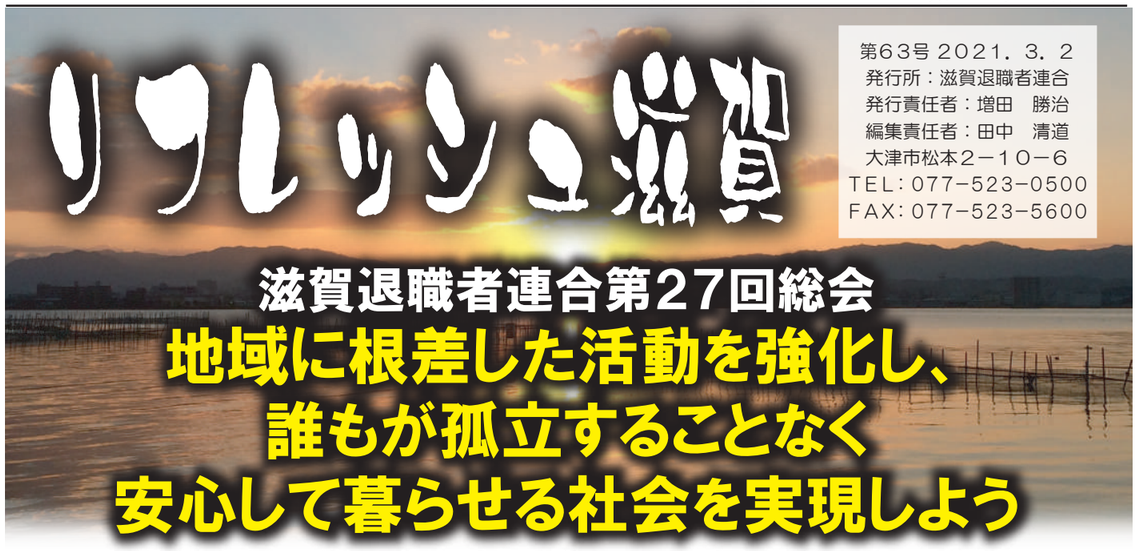
私たちの一票で政治に参加しよう！

滋賀県の予定される選挙日程（2021年3月～12月まで）

衆議院議員選挙	10月21日（木）任期満了
彦根市長選挙	4月18日（日）告示　4月25日（日）投開票
湖南市議会議員選挙	10月10日（日）告示 10月17日（日）投開票
東近江市議会議員選挙	10月31日（日）任期満了
野洲市議会議員選挙	10月31日（日）任期満了
甲賀市議会議員選挙	11月　1日（月）任期満了

問題1の答え：ひ　日本円硬貨の頭文字　　**問題2の答え：島根　4つの「ま」が寝ている**

問題3の答え：なくなっていない（内訳　ホテル代2万5千円＋従業員2千円＋返金3千円＝3万円）



滋賀退職者連合は第27回総会を2月27日（土）にライズヴィル都賀山において開催予定をしておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、拡大幹事会にて書面決議へと変更し、実施いたしました。

各組織に議案書を送付し、下記の議案について審議いただき承認いただきました。

第1号議案　2021年度運動方針（案）について
第2号議案　2021年度予算（案）について
第3号議案　規約の改正（案）について

特に、「第3号議案の規約の改正（案）について」は、退職者連合近畿ブロック協議会の女性枠の設定に伴い、滋賀退職者連合としても女性枠を設定するため、幹事に女性枠2名をつくることに改正いたしました。

総会宣言

滋賀退職者連合第27回総会は、新型コロナウイルス感染症が地球規模で蔓延し、 終息が見通せない中での開催となりました。

東日本大震災からまもなく10年を迎えようとしています。復興途上の中、昨年は、熊本県を中心に九州や中部地方など日本各地で発生した集中豪雨「7月豪雨」が発生しました。自然災害は日本各地において避けることのできないものです。日常的な災害対策とともに、 被災者の思いに立ち、 復興に向けた息の長い支援を行っていくことが大切です。

新型コロナウイルス感染拡大により、世界は混迷を深めています。いわゆる第3波と呼ばれる冬季における感染拡大を受け、 1月には大都市圏を中心とした1都2府8県に緊急事態宣言が発出され、 終息には程遠い状況です。そのような状況の中、 菅政権は有効な感染防止策を講ずるには至っていません。

政治と金にまつわる醜聞も後を絶たず、「桜を見る会」をめぐる問題、河井夫妻選挙違反事件、吉川元農相の現金授受疑惑など枚挙にいとまがありません。説明責任が十分に果たされたとはいえず、 国民の政治不信は増大し続けています。このような政治と決別するためにも、 来るべき解散総選挙を見据え、連合推薦候補の必勝を目指し、 政治の流れを変えなければなりません。

働き続けて、 社会的役割を果たしてきた高齢者の生きる姿は、 人間の尊厳にかかわる問題です。高齢者の積極的な社会参加を推進し、心豊かに安心してくらせる社会の実現のために、 連合滋賀とともに「全世代型支援の社会保障で“働くことを軸とする安心社会”の実現」を目指して取り組んでいきます。

組織の強化・拡大にあたっては、退職者連合の「組織拡大・強化アクションプラン」に基づき、連合滋賀の「8万連合滋賀」に向けた活動と連携しつつ、 中央、地方一体となって取り組んでいかなければなりません。

滋賀退職者連合は、「現・退一致」の精神で運動を展開し、これまでの組織と活動を発展させ、私たちの政策・制度要求を継続しその実現を求めていく運動の強化を図っていきます。

以上、宣言します。

2021年2月27日
滋賀退職者連合　第27回総会

滋賀県に対して 政策・制度要求を実施

政策・制度の実現に向けた運動として「政策・制度要求書」を12月18日（金）に滋賀県健康医療福祉部へ提出、回答をいただくとともに意見交換を行いました。

意見交換では、コロナ禍の中での高齢者のひとり暮らしに対してのケア、高齢者に向けて分かりやすい情報提供の方法、医療福祉推進アドバイザーの県内での活動などについて活発な議論が行われました。

要請の大項目

- **地域包括ケアネットワーク**
- **介護保険**
- **医療制度**
- **地域公共交通の充実**
- **低所得高齢者に対する除雪・暖房給付**
- **その他**

要請書を手交する滋賀退職者連合 増田勝治 会長

意見交換をする滋賀退職者連合三役

いきいき元気に活動中！

電機連合滋賀地方協議会歴代役職員懇談会

電機連合滋賀地協歴代役職員懇談会は、1992年に設立された前歴代役員懇談会から25年を経て、新たに歴代役職員懇談会として、2016年に再結成いたしました。

現在は、「親睦」と「相互協力」、「現役役職員への支援」を目的に、会員数168名で活動しています。

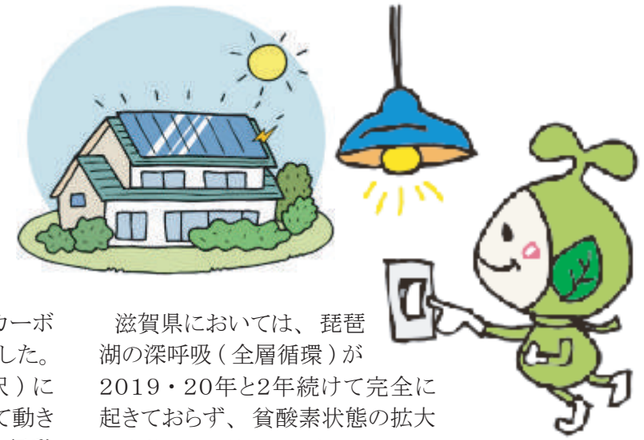
主な活動としては、年1回の総会・懇親会を中心に、ミシガンクルーズ体験、ゴルフコンペなど、スポット行事を行っています。定例となるような行事ができればとの思いで、幹事会を中心に検討を重ねながら活動を進めています。

再結成して5年が経ち、活動の定着もこれからという時に、コロナ禍となり、今年度の定期総会も、書面審議となってしまいました。

また皆で元気に集まって語り合えるよう、一日も早くコロナ禍が終息することを願っています。

コラム

JAM滋賀シニアクラブ 居原田 金治



「2050年の温室効果ガスの実質排出ゼロ（カーボンニュートラル）」と政府が方針を発表されました。世界各国ではすでに「パリ協定」（2015年採択）に基づき CO2の排出削減に向けた目標を定めて動き出している中で、日本もようやく施策が示され行動が起きつつあります。

産業革命以降地球の平均気温が1℃近く上昇、この温暖化による異常気象がひとつの原因で、海水温が上昇し台風の大型化・線状降水帯による集中豪雨・猛暑、また海外での山火事など多くの災害が発生しています。

滋賀県においては、琵琶湖の深呼吸（全層循環）が2019・20年と2年続けて完全に起きておらず、貧酸素状態の拡大で生態系に影響を及ぼしていると言われています。

安心で安全な生活環境を守り続けるためには、今日のこの状況がこれ以上悪くならないように温暖化抑制（CO2の排出削減）が急務であります。

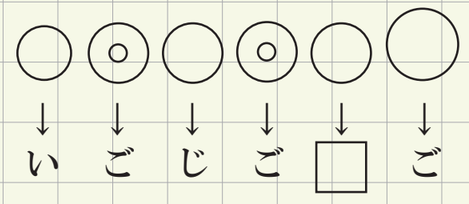
私たちは日常家庭の中で、暮らしと生活行動を今一度見直し「カーボンニュートラル」に向け、大きな運動も大事ですが小さな心がけを高齢者自ら率先し意識を持って始めることが必須であります。

頭の体操クイズ

お孫さんなどと一緒にチャレンジしてみて下さい！

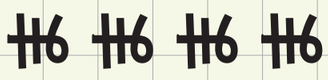
問 題1

□に入るひらがなは何でしょう？



問 題2

どこの地名を表しているでしょう？



問 題3

A、B、C の3人がホテルに泊まり、3万円を払いました。しかし、本当のホテル代は2万5千円だったので、ホテルが3人に5千円を返すように、従業員に5千円を渡しました。従業員はこっそり2千円盗んで、3人に千円ずつ返しました。
さて問題です。3人は差し引き2万7千円払ったことになりますが、従業員が盗んだ2千円を足しても2万9千円で、3万円になりません。
あとの千円はどこへいった？

正解は裏面へ！